



伊賀  
市議会  
だより

No.61  
2020.5.1

今月の表紙は昨年4月の伊賀鉄道市部駅の様子

# ●令和2年4月臨時会●

## 市議会の新しい体制が決まりました

副議長



もりかわ とおる  
森川 徹

議長



ちかもり まさとし  
近森 正利

監査委員



にしぐち かずしげ  
西口 和成

### 議長・副議長 あいさつ

このたび、4月の臨時会におきまして、議長・副議長に就任いたしました。

今、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため各種イベントの自粛などが続き、経済の冷え込みはリーマンショックを上回るとも言われています。このような中、本市においても「早急な経済対策」に加え、かねてからの課題である「まちの賑わいづくり」や「人口減少」への対応など、議会の担う役割も大きなものとなっています。

議会におきましては、予算・決算審査の充実のほか、市民との意見交換の場から政策立案につながるようタウンミーティングのテーマ選定・運営に努めたいと考えています。

今後も「市民に開かれた、信頼される議会」を目指し、不断の議会改革に取り組んでまいりますので、市民の皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

◎…委員長 ○…副委員長

### 予算・決算常任委員会

#### 予 算

予算及びこれに関する事項を所管

◎森川 徹 ○岩田 佐俊  
委員は議長を除く23議員

#### 決 算

決算及びこれに関する事項を所管

◎森川 徹 ○岩田 佐俊  
委員は議長と監査委員を除く22議員

### 議会運営委員会



議会を円滑・能率的に行うため、日程や審議内容を審査

◎生中 正嗣  
○北出 忠良  
北森 徹  
市川 岳人  
上田 宗久  
中谷 一彦  
岩田 佐俊  
安本美栄子

### その他組合等議会



#### 伊賀南部環境衛生組合

青山地域と名張市のごみ処理、し尿処理施設の管理運営に関する事項を審議

北森 徹 宮崎 栄樹  
中谷 一彦 百上 真奈



#### 三重県後期高齢者医療広域連合

三重県内の後期高齢者医療制度の運営に関する事項を審議

近森 正利

## 総務常任委員会



総務部、企画振興部、財務部、人権生活環境部、総合危機管理課、出納室などの事項、その他の委員会に属さない事項を所管



◎岩田 佐俊



○福村 教親



宮崎 栄樹



福田 香織



森川 徹



上田 宗久



中谷 一彦



安本美栄子

## 教育民生常任委員会



健康福祉部、上野総合市民病院、教育委員会の事項を所管



◎赤堀 久実



○川上 善幸



北森 徹



西口 和成



桃井 弘子



生中 正嗣



百上 真奈



北出 忠良

## 産業建設常任委員会



産業振興部、建設部、消防本部、上下水道部などの事項を所管



◎嶋岡 壯吉



○山下 典子



信田 利樹



市川 岳人



田中 覚



近森 正利



空森 栄幸



中岡 久徳

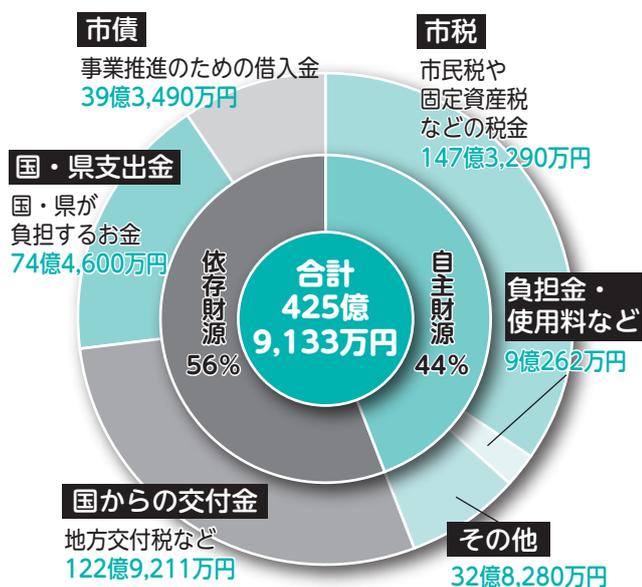
# 令和2年度一般会計予算

「みんなでつくる きずな・活力・創造」

予算議案は、議長を除く全議員で構成する予算常任委員会に付託され、

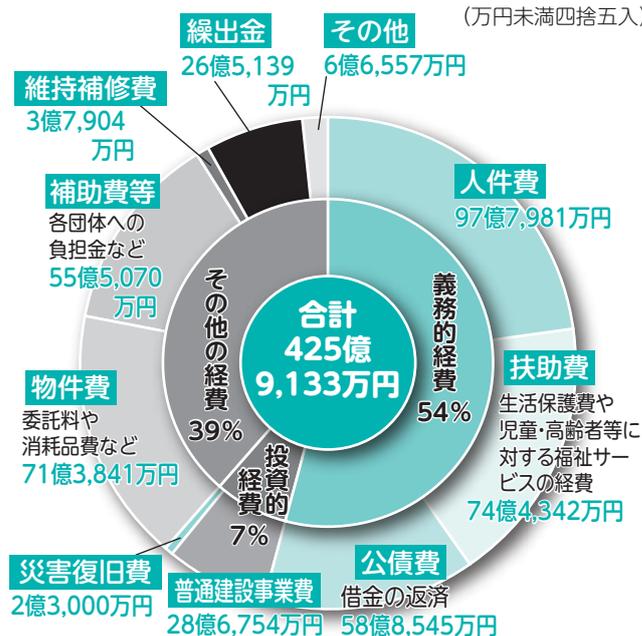
## 一般会計歳入予算の内訳

(万円未満四捨五入)



## 一般会計歳出予算の内訳

(万円未満四捨五入)



## 用語解説

**自主財源** 市税、使用料、手数料、財産収入など市が自主的に調達できる財源です。

**依存財源** 国や県の基準に基づき交付されたり、割り当てられたりする財源です。

**義務的経費** 支出が法令などで義務付けられていて、任意に削減できない経費です。

**投資的経費** 道路、橋梁、学校、公園等各種社会資本整備に要するものであり、支出の効果が長期にわたる経費です。

## 令和2年度一般会計

- 当初予算総額は? **425億9,133万円**
- 今年度の借金(市債)は? **39億3,490万円**
- 今年度の借金(市債)の償還額は? **約55億5,000万円**  
(元金のみ)
- 令和2年末の借金残高(市債残高)の見込み額は? **約543億円**  
(市民一人あたり換算で60万円)
- 令和2年度末の預金残高(基金残高)見込み額は? **約137億円**  
(市民一人あたり換算で15万円)

※伊賀市の人口(住民基本台帳) 90,572人(令和2年3月31日現在)

## 令和2年度の重点施策

- 1 まちのにぎわいをつくる
- 2 災害などの危機に強くなる
- 3 安心して子どもを産み、育てることができる
- 4 身近なバスや鉄道に愛着を持ち、みんなで支える
- 5 豊かな自然環境を守る

昨年度より20億8,314万円減

# 425億9,133万円を可決

## 「予算」を議会が厳しくチェック！

3月10日、11日、13日の3日間にわたって審査を行いました。

### 討 論

#### 委員会

##### 賛成

●歳入について、市税は減額となっているが、自主財源44.4%の確保は一定の評価をしたい。歳出について、補助金や委託金は前例踏襲され変化が見られないので、全庁的な視点をもって横断的に取り組んでいただきたい。

##### 反対

●5つの重点施策において、いずれも十分な取り組みが予算に反映されておらず、また、無駄のない財政運営のための予算になっていないと言わざるを得ない。  
●学校や保育の充実といった子育て世代の要求にできていない。

#### 本会議

##### 賛成

●市民目線に立った予算となっているか一部に疑義が残るが、評価できるところ、改善されたところが多く見受けられた。今後も全庁的な視点に立って予算編成されたい。

##### 反対

●1期目は市長自ら給与を20%減額し、歳費を削って行政に対する覚悟を示していただいたが、2期目は満額に戻された。1期目では縮んでいく伊賀市に賑わいと活力を戻そう、また子どもたちに先行投資をしていこうという姿勢が見られたが、今回は全く見られない。

### 一般会計予算にかかる質疑（委員会）

#### 空家等対策推進事業経費

**問** 空家等除去費補助金の目標件数と市民への周知の方法は。

**答** 周囲に悪影響を及ぼす特定空家を除去するための補助金で、最大50万円を補助し、年間10件を目標としています。今後も除去の必要性を、広報いが、ケーブルテレビ、空き家相談会等でPRしていきます。

#### 交通施設バリアフリー化事業補助金

**問** 補助金の内容は。

**答** 乗降客数1日3,000人を超える伊賀神戸駅に、「多機能トイレ」の整備を行います。補助率は国1/3、県と市がそれぞれ1/6です。

#### 地域絆づくり補助金

**問** 昨年までの地区振興補助金から名前を変更した理由は。

**答** 今後の地域福祉、地域防災、地域を支える目的として新たに創設したものです。各地域で行われていた事業がコミュニティの醸成には非常に有用であり、地域の絆をより強固にするものであることから組み直しました。

#### 病児・病後児保育施設整備事業補助金

**問** 現在、上野総合市民病院内にある病児・病後児保育室「くまさんルーム」を民間事業者に移行するメリットは。またいつ頃開業予定なのか。

**答** 現在の「くまさんルーム」は、当日の受け入れができませんが、今後は診断書の提出なく病児・病後児保育を受けられるようになります。民間事業者への移行時期は未定ですが、それまでは「くまさんルーム」は続きます。

#### いがぶら実行委員会負担金

**問** 毎年開催されている「いがぶら」は大変好評であるが、さらに観光客に来ていただくための工夫は。

**答** 市外ケーブルテレビへの出演、キャラバン隊によるPR活動を行っています。今年度は体験プログラムのパンフレットを作成し、バスツアーへの組み込みを考えています。今後は、ふるさと納税の返礼品にいがぶら体験を検討していきます。

#### 市道新設改良工事費

**問** 一年前から市庁舎前に仮設材で運用されているラウンドアバウトは安全なのか。円を広げる工事を進めて大丈夫なのか。

**答** ラウンドアバウト交差点は、全国で87か所運用されており、効果として速度の軽減効果が非常に高く、重大事故のリスクが減っています。今後直径27メートルの円の完成形で整備したいと考えています。

指定管理者の指定

賛成多数で

可決

令和2年4月から開館する「伊賀市 ミュージアム青山讃頌舎」の指定管理者として  
公益財団法人伊賀市文化都市協会を指定します

質疑（委員会）

- 問** 公益財団法人伊賀市文化都市協会を指定する理由は。
- 答** 東洋文化資料館青山讃頌舎にも打診をしたが、公共施設の管理運営に携わったことがないことなどを理由に辞退の申出があったため、もう一方の候補者である伊賀市文化都市協会を指定するものである。
- 問** 美術品の収集や調査研究に関し、専門的な知識を持っている市の職員はいるか。
- 答** 専門的な知識を持つ職員がいないため、作品資料に応じて判断していただける方の意見を伺いながら進めていきたい。
- 問** 請願を出された団体及び東洋文化資料館青山讃頌舎の協力体制や連携は。
- 答** 指定管理者の運営方針に、「関連施設や周辺地域、各種団体との連携により文化芸術の振興を通じ、文化が繋ぐまちづくりに取り組んでいく」と明記されており、地域や当該団体にも取り組んでいただけるものと考えている。



▲伊賀市 ミュージアム  
青山讃頌舎

討論（委員会）

- 賛成** ・施設の管理運営という点では、現状では伊賀市文化都市協会以外の選択肢はないのではないかと。事業を停滞させるより、前へ進めるべきである。
- 反対** ・これまでも東洋文化資料館青山讃頌舎が運営しており、また、これからもすべきである。  
・美術品に対して専門的な知識を有する者を常駐させないことなど、市が責任をもってやっていこうとする姿勢が全く感じられない。

伊賀市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

賛成多数で

可決

放課後児童支援員の要件を緩和します

【要件】

- ・従来 都道府県知事が行う研修を修了した者
- ・改正後 上記に加え、放課後児童支援員の行う職務に従事することとなった日から2年を経過するまでの間に、修了することが見込まれる者

質疑（委員会）



- 問** 県内他市の対応状況はどのようになっているか。
- 答** 三つの市では本市同様に条例改正を行い、他の市は指導員が確保できていることから条例改正の予定はないとのことである。
- 問** 放課後児童支援員有資格者の配置は適正に行われているか。
- 答** 現状は適正に配置されているが、有資格者の退職などに備え複数名の配置が確保できるよう、2年間の猶予を持たせて研修を受講いただきたい。

討論（本会議）

- 賛成** 本条例改正は、放課後児童支援員の人材確保策としてはやむを得ない。しかし、根本的な課題は、支援員の処遇改善であるため、国の助成制度を活用した処遇改善のための予算措置を早急にしていただきたい。
- 反対** 放課後児童支援員は、教員免許や保育士資格を有する人であっても、多岐にわたり専門的な研修を受けなければならない。この条例改正により、研修を2年間受けなくても支援員としてみなすことが可能となり、保育の質の観点から問題である。また、支援員不足解消は図れない。

## 伊賀市議会会議規則の一部改正

全員賛成で

可決

### 会議規則の一部を改正します

- ・「伊賀市議会活性化推進会議」を地方自治法の規定による協議又は調整の場として新たに位置付けします。
- ・広報委員会に広聴機能を追加し、「広報広聴委員会」として更なる広報広聴の充実に努めます。

## 伊賀市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

賛成多数で

可決

### 規定の会議への出席に対し、費用弁償として距離に応じた額を支給します

- ・市職員の旅費や各種審議会委員等に準じ、1 kmあたり37円
- ・施行日 令和3年4月1日から

## 令和元年度一般会計補正予算

### ●補正予算（第6号） 488,197千円の減

決算見込みによる補正のほか、「安心と成長の未来を拓く総合経済対策」に伴う国の補正予算成立による事業予算の補正

【主なもの】

- 伊賀鉄道活性化推進事業  
鉄道施設・車両設備修繕及び更新工事委託料 37,630千円
- 中学校施設改修事業  
崇広中学校屋内運動場大規模改修工事など 138,517千円

全員賛成で

可決

### ●補正予算（第7号） 39,386千円の増

国が発表した「新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策」に対応するための補正

【主なもの】

- 伊賀鉄道活性化促進事業 19,902千円（高等学校などの臨時休業による減収への補助金）
- 放課後児童対策事業 12,115千円（小学校の臨時休業に伴う放課後児童クラブ開所時間延長に要する委託料）
- 私立保育所等補助金 4,100千円（私立保育所等へのマスクや消毒液を購入するための補助金等）
- 学校給食管理経費 3,237千円（小中学校の臨時休業に伴う給食材料費用の負担）

全員賛成で

可決

## 教育民生常任委員会 所管事務調査【伊賀市総合福祉会館】 3/17（火）

旧消防庁舎を改修し、令和2年度から新たにオープンする「伊賀市総合福祉会館」について、教育民生常任委員会の所管事務調査として、現地にて調査を行いました。

各種団体が入居する事務室、市民サークル等が利用する活動室、様々な会議や研修を行う会議室など、改修の内容等について、担当職員から説明を受けました。

▶伊賀市総合福祉会館



【件名】 Jリーグ基準のスタジアム整備を求めること

請 願 者 伊賀市サッカー協会会長 川瀬 聡 ほか2名  
 紹介議員 北出忠良、北森 徹、西口和成、福村教親、山下典子、赤堀久実、嶋岡壯吉、  
 田中 覚、近森正利、百上真奈、空森栄幸

要 旨

2021年8月の女子サッカープロリーグ開幕にあたり、上野運動公園陸上競技場のスタジアムの改修もしくは新規建設を求めるものです。現在の施設では女子プロリーグ開催が困難となるため、以下のJリーグ基準を満たすサッカー競技場への早期改修、もしくは、新規建設が必要となります。



- ①5,000人以上が収容できる個席を完備したスタジアム
- ②天然芝をフィールドとするサッカー専用グラウンド
- ③スタジアム内の演出設備=オーロラビジョン、音響システム
- ④ナイター設備（1500ルクス以上のもの）
- ⑤試合運営に必要なとされる諸室完備（ロッカー、運営本部、審判室等）
- ⑥女性や子供が安心して利用できる設備完備（授乳室やトイレ、施設のバリアフリー化）

伊賀FCくノ一三重が今後も伊賀市を拠点に活動することは伊賀市はもとより、伊賀市民の大きな願いでもあると考え、国、県、市が連携をし、Jリーグ基準を満たす多目的スタジアム整備を強く求めます。

会派の構成に一部変更がありました

政策を中心とした同一理念を共有している2人以上の議員で構成し活動するグループとして会派が存在します。すべての議員が会派に属しているわけではありません。

伊賀市議会 会派一覧

(令和2年4月14日現在)

会派名 (50音順)	結成の目的	所属議員 ◎は代表者
かがやき	・市民目線での政策提言 ・議会改革	◎嶋岡壯吉 桃井弘子 安本美栄子
公明党	政策実現	◎赤堀久実 中谷一彦 (近森正利)
自民いが	・議会改革 ・地域のにぎわい、活性化	◎北森 徹 森川 徹
自民党いが市議団	・議会改革 ・救急医療の堅持及び地域福祉の推進	◎北出忠良 空森栄幸
新政クラブ	政策に対する理念の共有	◎福田香織 生中正嗣
青鵬	市の諸問題に対し政策提言を行い、 以って持続可能な地域社会の実現を目指す	◎福村教親 西口和成 市川岳人
明政クラブ	・地域のにぎわい、活性化 ・議会改革	◎信田利樹 川上善幸 岩田佐俊
会派に所属 していない議員		宮崎栄樹 山下典子 田中 覚 上田宗久 百上真奈 中岡久徳

※議長は会派に属さないことになっているため、( ) で表示しています。

## 審議した議案等と各議員の賛否

### 3月定例会

○印は賛成、×印は反対。中谷議員は議長のため採決に入っておりません。

件名	賛・反対	議決結果	川上	北森	信田	西口	福村	宮崎	桃井	山下	市川	赤堀	嶋岡	田中	福田	森川	生中	上田	近森	中谷	百上	北出	空森	岩田	安本	中岡
			善幸	徹	利樹	和成	教親	栄樹	弘子	典子	岳人	久美	壯吉	覚	香織	徹	宗久	正利	一彦	真奈	忠良	栄幸	佐俊	栄子	久徳	
市長 提出議案	令和2年度伊賀市一般会計予算	21:2	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和2年度伊賀市国民健康保険事業特別会計予算	22:1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	令和2年度伊賀市介護保険事業特別会計予算	22:1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	伊賀市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正	22:1	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	指定管理者の指定 (伊賀市 ミュージアム青山讃頌舎)	12:11	可決	×	○	×	×	×	○	○	○	×	○	○	○	×	○	×	×	×	○	○	○	×	○	○
議員 提出議案	伊賀市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正	22:1	可決	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

### 全員賛成（採択、承認、同意を含む）で可決した議案

請願	●Jリーグ基準のスタジアム整備を求めること
市長 提出議案	<ul style="list-style-type: none"> <li>●令和2年度伊賀市住宅新築資金等貸付特別会計予算</li> <li>●令和2年度伊賀市サービスエリア特別会計予算</li> <li>●令和2年度伊賀市病院事業会計予算</li> <li>●令和2年度伊賀市下水道事業会計予算</li> <li>●令和2年度伊賀市大山田財産区特別会計予算</li> <li>●令和元年度伊賀市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）</li> <li>●令和元年度伊賀市介護保険事業特別会計補正予算（第4号）</li> <li>●令和元年度伊賀市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）</li> <li>●令和元年度伊賀市水道事業会計補正予算（第3号）</li> <li>●令和元年度伊賀市島ヶ原財産区特別会計補正予算（第1号）</li> <li>●伊賀市印鑑条例及び伊賀市住民基本台帳カードの利用に関する条例の一部改正</li> <li>●伊賀市放課後児童クラブ設置及び管理に関する条例の一部改正</li> <li>●伊賀市建築基準法等関係手数料条例の一部改正</li> <li>●伊賀市農業集落排水処理施設等の管理に関する条例の一部改正</li> <li>●和解すること</li> <li>●辺地に係る総合整備計画の策定</li> <li>●市道路線の変更</li> <li>●人権擁護委員候補者の推薦（福山康宣氏、中森宜光氏、中井洗一氏）</li> </ul>
議員 提出議案	●伊賀市議会会議規則の一部改正
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●令和2年度伊賀市駐車場事業特別会計予算</li> <li>●令和2年度伊賀市後期高齢者医療特別会計予算</li> <li>●令和2年度伊賀市水道事業会計予算</li> <li>●令和2年度伊賀市島ヶ原財産区特別会計予算</li> <li>●令和元年度伊賀市一般会計補正予算（第6号）</li> <li>●令和元年度伊賀市住宅新築資金等貸付特別会計補正予算（第2号）</li> <li>●令和元年度伊賀市サービスエリア特別会計補正予算（第2号）</li> <li>●令和元年度伊賀市病院事業会計補正予算（第4号）</li> <li>●令和元年度伊賀市下水道事業会計補正予算（第3号）</li> <li>●令和元年度伊賀市大山田財産区特別会計補正予算（第2号）</li> <li>●伊賀市監査委員条例等の一部改正</li> <li>●伊賀市道路の構造の技術的基準等を定める条例の一部改正</li> <li>●伊賀市火災予防条例の一部改正</li> <li>●語学指導等を行う外国青年の給与及び旅費に関する条例の廃止</li> <li>●損害賠償の額を定め、和解すること</li> <li>●市道路線の認定</li> <li>●専決処分の承認（令和元年度伊賀市国民健康保険事業特別会計予算（第3号））</li> <li>●令和元年度一般会計補正予算（第7号）</li> </ul>

### 第2回臨時会（4/14）

○印は賛成、×印は反対、除は除斥。「-」の中谷議員及び近森議員は議長のため採決に入っておりません。

件名	賛・反対	議決結果	川上	北森	信田	西口	福村	宮崎	桃井	山下	市川	赤堀	嶋岡	田中	福田	森川	生中	上田	近森	中谷	百上	北出	空森	岩田	安本	中岡	
			善幸	徹	利樹	和成	教親	栄樹	弘子	典子	岳人	久美	壯吉	覚	香織	徹	宗久	正利	一彦	真奈	忠良	栄幸	佐俊	栄子	久徳		
市長 提出議案	専決処分の承認（市税条例等の一部を改正する条例）	23:0	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	
	専決処分の承認（国民健康保険税条例の一部を改正する条例）	23:0	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○
	監査委員の選任	22:0	同意	○	○	○	除	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○

安本 美栄子 議員

## 質問項目

- 新型コロナウイルス感染防止対策
- 補助金行政を問う
- 市民活動支援センターの役割



**問** 新型コロナウイルス感染防止対策について市民への正しい情報提供は、「広報いが」でなぜ伝えなかったのか

**答** 市のホームページやケーブルTVでの文字放送、フェイスブック、安心防災メールで感染予防対策についてお知らせしました

「広報いが」は事務手続き上、間に合いませんでした。また、国の情報が日々変わっており、確定できなかったためです。

(以後3月15日広報と共に情報は回覧されました。)

**問** 自宅待機の児童への支援は

**答** 1週間に1回程度家庭訪問で子どもの安否や学習指導を把握します

放課後児童クラブを午前が開所し、対応していきます。

**問** 市民病院の体制は

**答** 伊賀保健所での相談を受けることとなっています

仮に一定期間の発熱がなくても、体調不調の場合はかかりつけ医に連絡し、受診後、保健所、開業医と密にして対応することとしています。

QRコード▶



嶋岡 壮吉 議員

## 質問項目

- 空き家の流通
- 桐ヶ丘地区の下水道問題



**問** 桐ヶ丘団地の下水道の状況は

昭和57年に開発許可された下水道管及び下水道処理場の状況は。

**答** 計画どおり進めています

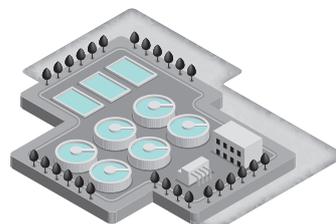
昨年3月に策定された下水道経営戦略に従い、桐ヶ丘処理区の下水道は計画どおり進めています。

**問** 桐ヶ丘下水道処理場の移管について課題はありますか

**答** 問題はあります

桐ヶ丘の下水道処理施設の市への移管については、旧青山町と開発者で交わした開発基本協定書の中で協議するとなっていま

す。市は下水道施設を現状のまま移管を受けた場合、国の基準に合う特定環境保全公共下水道として認定されないため、修理や維持補修に国の補助金の適用が受けられません。そのため、住民の使用料に影響が出てくると考えられます。



▲下水道処理場イメージ図

QRコード▶



百上 真奈 議員

## 質問項目

- 市営住宅の駐車場管理
- 感染症対策
- 医療的ケアが必要な重症心身障がい児者と家族への支援



**問** インフルエンザの予防接種の費用助成拡大を

養父市では、子どもの費用助成を中学3年生以下に拡大し、64歳以下の指定難病または特定疾患の医療受給者証所持者への助成を始めました。難病の方は免疫力が弱く重症化の懸念もあるため重要な施策です。伊賀市での実施を求めます。

**答** 現時点では考えておりません

未就学児の市単独助成をしており、現時点では考えておりません。

**問** 医療的ケアが必要な障がい児者と家族の支援を

人口呼吸器や吸痰など医療的ケアが必要

な方の「親と離れて暮らしたい」という願いや「24時間365日の介護は限界」という切実な親の声があります。ヘルパーや訪問看護師は、一人暮らしができる体制の必要性を指摘し、家族の(※)レスパイトケアとしてショートステイやデイサービスを求めています。市として具体化してください。

**答** 保健・医療・福祉分野の専門職と連携して進めます

※レスパイトケア：在宅で介護を行っている家族が、一時的に介護から離れて休息を取れるようにするためのサービス

QRコード▶



# 一般質問

上田 宗久 議員

## 質問項目

- 岡波総合病院新築移転事業の進捗
- 「残土条例」と開発許可
- 今後の地区市民センター運営



**問** 地元では岡波総合病院の早期着工を期待していますが、手続きの現状は

岡波総合病院の旧成和中学校跡地への新築移転時期が当初より遅れるとの説明がありました。これまでの市としての支援は十分であったと考えていますか。地元では、早期の着工を期待しています。県との開発許可手続きの現状はどうなっていますか。

**答** 開発許可申請手続きは許可権者（三重県）が審査中です

大規模な開発行為ということで、許可権者の三重県と事業者の間で調整池の事前協

議に相当な期間を要したことが遅れている主な要因と聞いています。市の開発担当部局としては、市が携わる事項である土地利用条例手続きや開発行為にかかる市関係の協議を平行するなど、手続きでは遅滞なく執り行ったと考えています。また、市は令和元年12月24日付けで県に対して意見書とともに進達を行いました。現在、県により鋭意審査が行われていると聞いています。

QRコード▶



桃井 弘子 議員

## 質問項目

- 斎苑の現状



**問** 斎苑の現状は

火葬炉の耐用年数は15年～25年ですが、現在の施設は、築30年近く経過し随分老朽化しています。また近年利用者増加のため告別式まで日数がかかり、骨上げまでに2時間程かかります。斎苑に対して小規模修繕のみ実施しただけで対策を講じてこなかった現状をいかがお考えですか。

**答** 適正な運営のため修繕・改修を実施しています

斎苑は年間1,200件程火葬をしています。老朽化の状況を常に監視しながら点検・整備を最優先しています。また最近の骨壺には様々な材質のものがあり、完全に冷や

さないと収骨時に危険があるので火葬時間に1時間、冷却時間に1時間程度取らせていただいています。

**問** 新築するべきでは

高齢化が進んでいる現在、火葬炉が3基では全く足りていません。早急に修繕しつつ新築するべきでは。

**答** 今のところで建て替えなければいけないと思っています（市長）

QRコード▶



川上 善幸 議員

## 質問項目

- 地域まちづくり計画とまちづくりに関する基本協定書
- 自主防災組織と防災無線
- 市道の補修



**問** 地域まちづくり計画の更新策定の支援を

まちづくりに関する基本協定書では、市が必要な支援を行う事が明記されていますが支援はできていますか。

**答** 新たな役員向けの研修会を行っています

伊賀流地域づくり塾を開催し、自主自立に向けた会計や税務の研修会を行い、サポート支援をしています。手薄な部分はありましたが、今後は地域担当職員を配置する中で、協働のまちづくりが進む体制づくりをしていきます。

**問** 防災無線はいつまで活用できますか

令和4年11月で利用できなくなると聞いていますが、市としてのその後の対応は。

**答** 電波法に基づく国の計画により利用できなくなります

アナログ波を受信している戸別受信機は利用できなくなります。今後は新しい技術での検討を進めます。

**問** 市道の修繕計画は

**答** 5年間の補修計画を策定しており、パトロール車2台で巡視と道路修繕を行っています

QRコード▶



# 一般質問

福村 教親 議員

## 質問項目

- 保育所（園）設備の現状と対応は
- ポケットパーク完成を控えて



### 問 保育所（園）の現状と対応は

市内保育園の環境整備について伺います。

### 答 柘植保育園の古い形状の便器は、新しい形状のものに交換します

西柘植保育園の雨漏りは令和2年度に屋根の防水工事を行い、漏水については3月中に工事を完了します。大山田保育園の駐車場と運動場の隣接による危険は把握しており、送迎時の徐行や園庭との距離確保などルール・マナーの徹底をお願いしています。

### 問 緑ヶ丘中学校の環境整備は

### 答 令和2年度大規模改修予算の中でトイレの洋式化を行います

### 問 ポケットパーク（さまざま広場）の施工に関して進め方は強引ではなかったか

総額いくら掛かったのか。

### 答 反省する面もあります

地域住民の方々に対して意図を十分伝えきれなかったことに関しては反省する点があります。また、総額は、工事費、設計費、意図伝達業務を含めて9,250万円で、1/2は国の交付金です。

QRコード▶



近森 正利 議員

## 質問項目

- 幼児の安全を確保する「キッズゾーン」
- こどもの発達支援
- 上高みらいプロジェクト



### 問 キッズゾーンの創設へ具体的な取り組みを

昨年5月に滋賀県大津市で保育所外の移動中に園児が交通事故で亡くなるなど、子どもが被害者となる交通事故が相次いでいます。このことを受け、内閣府と厚生労働省は、昨年11月に保育施設園児の安全を確保し、自動車の運転手らに注意喚起するため、保育施設を中心に「キッズゾーン」の創設を掲げましたので、市として危険箇所改善の取り組みを進めてください。

### 答 安全対策を進めていきます

現在、大津市の事故を受け、市道、県道の危険箇所の改善を行っています。キッズゾーンの設定は、市町村の福祉部局が窓口となり道路管理者や警察と協議して進めていきます。キッズゾーンが設定されましたら、令和2年度から拡充される国の「未就学児が日常時に集団で移動する経路における交通安全対策」の事業メニューを活用し、安全対策を行いたいと考えています。



QRコード▶



宮崎 栄樹 議員

## 質問項目

- SDGsの視点を取り入れた伊賀市づくり



### 問 業務継続計画・受援計画の策定は

災害時等に職員や庁舎、ライフライン等が制約を受けた場合でも、一定の業務を的確に行えるよう、業務継続計画（BCP）の策定により、業務の継続性を確保しておく必要があります。また、災害時に近隣自治体やボランティアなど外部からの応援を円滑に受け入れ、人的資源や物的支援を効果的に配置・配分し、業務継続計画の実効性確保のために受援計画の策定が求められています。現在の取り組み状況をお伺いします。

### 答 策定を進めています

### 問 生物多様性地域戦略の策定は

2020年度から策定予定の環境基本計画の中に、生物多様性保全の基本計画である生物多様性地域戦略を内包させ、環境基本計画と併せて策定できませんか。

### 答 考えていきます

多様な生物が生きていける環境を保全し、次世代へ引き継いでいくことは重要であると考えますので、環境基本計画の策定のときに考えていきます。

QRコード▶



☆一般質問☆ 本文は、質問者が執筆したものを掲載しています

# 一般質問

北森 徹 議員

## 質問項目

- G I G Aスクール構想
- 伊賀市でのコミュニティ・スクールのあり方



### 問 G I G Aスクール構想を

次世代に生きる子ども達の未来を見据え、児童・生徒向けの一人一台学習者用端末と、高速大容量の通信ネットワークを整備する構想ですが、伊賀市では。

### 答 次年度には無線 LAN 構築の整備をします

まずは通信ネットワーク環境を整備をし、その後、国に補助金申請をして2022年までには全ての小中学校で一人一台分の学習者用端末の整備を目指します。

### 問 伊賀市での(※)コミュニティ・スクールの現状は

時代の変化に伴う学校と地域社会の繋がりは。

### 答 地域の理解と共に設置を目指します

平成29年9月の法改正で、コミュニティ・スクール設置が努力義務になりましたが、伊賀市では学校区再編に伴い城東中学校の開校時に、地域の皆様、保護者の方と共にコミュニティ・スクールを設置し、学校の教育方針を理解していただいた上で、安心・安全や成長を見守っています。

※コミュニティ・スクール：保護者や地域が学校の様々な課題解決に参画し、それぞれの立場で主体的に子どもたちの成長を支えていくための仕組み。

QRコード▶



岩田 佐俊 議員

## 質問項目

- 参声広場への投稿
- 国・県への要望・陳情



### 問 取り扱いは、慎重に

行政設置の参声広場への投稿に関してです。処理や規約等の定めはありますか。誹謗中傷、捏造、相手を悪者にする差出人不明の取扱いについて、処理の決まりは。

### 答 マニュアルに従っています

事務処理に関しては担当課で回答を作成し、基本的に市長決裁を受け回答していません。ただし、市政に関する内容に限っており、誹謗中傷等には回答しませんが、関係部署へは情報共有しています。

### 問 あってはならないことです

差出人が不明の怪文書が外に出てしまったようです。行政経由であれば人権侵害、名誉棄損に手助けをした行為だと危惧します。

### 答 どのような件か把握していません

いかなる投稿に関しても、公務員として守秘義務が定められており、そのような事は一切ありませんし、事務は適正に処理しています。

QRコード▶



生中 正嗣 議員

## 質問項目

- 市長選への出馬
- スポーツの振興



### 問 「生涯スポーツ都市宣言」後の振興は

施政方針での「する」「見る」「支える」ための機運の醸成とは

### 答 スポーツは市を創る原動力です

市民がスポーツのイベントや大会への参画によって、人と人との繋がりを育み心を一つにすることは、伊賀市を創る原動力になります。また、支えるための施設整備は、市民のスポーツ活動環境の場として還元されます。

### 問 県営「ゆめドームうえの」の存続は

公共施設の見直しによる市への譲渡に対する考え方は。

### 答 移譲を受けることは困難です

稼働率や有効性は高い施設ですが、維持管理経費や大規模改修による財政負担が予想され、市の保有は困難であり、県の継続した運営を要望します。

### 問 「伊賀市民多目的広場」の活用のための進捗は

公的不動産の有効活用として、民間と賃貸借契約済みと聞きましたが、進捗状況は。

### 答 10月から工事着工の予定です

多少の遅れはありますが1月に設計を終え、工事着工予定です。

QRコード▶



# 一般質問

赤堀 久美 議員

## 質問項目

- ひきこもりに対する支援と 8050 問題
- 障がい者支援



### 問 障がい者の自立支援を

夜盲症は、進行性の国指定難病「網膜色素変性症」のほとんどの患者さんの初期症状として現れ、明るい場所では普通に見える景色が、暗闇では極端に暗く見えます。夜間の外出など不便が生じ、日常行動が制限されます。

かけるだけで、目の前のディスプレイにカラーの画像が映し出され、夜間や暗い場所で見えにくくなる夜盲症や狭窄症の方々を補助する暗所視眼鏡という眼鏡があります。また別に眼鏡式の文字読み上げ機があります。眼鏡をかけて知りたい物に指を指

すだけで、文字の読み上げや色の識別、事前登録すれば顔や物の認識をします。この二つの眼鏡は、日常生活や災害時の避難など自立支援に非常に役に立つと思います。市で日常生活用具給付事業の対象とする考えはありますか。

### 答 検討します

どれだけの方々に効果があるのか、また他市の状況も見ながら、給付対象としていくか検討します。

QRコード▶



山下 典子 議員

## 質問項目

- 伊賀市総合福祉会館
- 公用車の有効使用
- 残土問題にかかる市の条例
- 校歌の伝承
- 関係人口創出の取り組み



### 問 伊賀市総合福祉会館の利便性向上を

伊賀市総合福祉会館への公共交通でのアクセスは「小田口バス停」が最寄りですが、同会館へは 100 m 以上の急な坂道を歩かなければなりませんし、至近の横断歩道も渡りづらく白線も消えています。障がい者や高齢者、交通弱者の利便性向上のために整備すべきでは。

### 答 アンケートを実施し、周辺整備も含めてニーズの高い意見に対して、必要に応じて庁内関係部署で連携して対応していきます

### 問 公用車の削減と平均一人乗車率が高い現状についての対応を

公用車は全体で 476 台で、本庁の車両の平均一人乗車率は 64.82% です。公用車の有効使用と環境面の観点から、更新時に原付バイクへ移行し車両購入代、車検代、燃料代の節約を図ってみてはどうか。

### 答 公用車の台数削減は、経費を抑えるために必要です

平均一人乗車率が高い現状から、原付バイクや電動自転車を使った移動手段の導入を進めます。

QRコード▶



市川 岳人 議員

## 質問項目

- 新型コロナウイルスへの対応
- 文化・観光振興
- 成人式



### 問 18 歳での成人式開催を検討し直す考えは

2022 年民法改正により成人年齢が 18 歳に引き下げられます。市長はすでに 18 歳での成人式の開催方針を表明していますが、18 歳は大多数が受験や就職準備等課題が多くあり、落ち着いた状態で式典に臨めないことが想定されます。改めて全国的に一般的な 20 歳での開催を検討し直すべきではありませんか。また、当事者である新成人の意見を伺い最終的に判断されるべきではありませんか。

### 答 18 歳での成人式開催の方針に変わりはありません

【市長】

法改正に合わせて成人年齢引き下げ後の 18 歳を対象に開催する方針に変更はありません。また、新成人へ意向調査を行う考えはありません。

【教育委員会】

教育委員会では市内各高校の学校長から意見を伺い諸課題について検討を開始しており、開催時期等検討結果についてはできるだけ早い段階で周知していきたいと考えています。

QRコード▶



# 一般質問

森川 徹 議員

## 質問項目

- 市職員の適正配置
- 新型コロナウイルスの今後の対応



### 問 職員の適正配置について伺います

市職員の残業時間が課によって差があることから、職員を適正に配置し、部署内で課を超えて業務を分担すれば残業時間が減り、人件費の削減に繋がります。また、伊賀市人材育成基本方針に倣って職員意識を改革し、経営感覚を身につければ効率が良くなり残業時間や時間外勤務手当も減ると思いますがいかがですか。

### 答 ワーキングシェア等効率的なものを考えていく必要があると思います

人材育成が基本であり、自分を育てるためには業務の閑散期に人材育成の時間を充

てるべきだと考えます。また、ワークライフバランスからも休む時には休むということも重要だと思っています。一方で、残業することで成功体験を得ることが今の若い職員に不足している所だと思いますので、キャリアアップも目指して個人の将来につながるような育て方を大事にしていきたいと思っています。

QRコード▶



西口 和成 議員

## 質問項目

- 要配慮者の避難誘導体制
- 所有者不明の土地等の対策
- 文化財行政と観光に関して



### 問 市の指定文化財において、一定の仕組み作りが必要ではないですか

指定文化財は、故意に破損すると文化財保護法違反になり、修繕も専門家の意見を聞き原状回復が原則です。それだけ指定文化財は、重みがあるということです。今後、維持費の確保が不透明な中、文化財指定について議論の対象とすべきと考えます。文化財指定は、教育委員会の全会一致を原則とし、賛否が分かれた場合、議会の承認や事前説明を求めるなどの制度が必要だと思います。

### 答 文化財指定は、法律に則り教育委員会で執行しています

議決の票数に関わらず、その決定を尊重すべきと考えています。

### 問 指定文化財について予算を審査する議会の参画が必要ではないですか

指定文化財は将来に遺すべき宝物です。議会の中でも議論すべきです。

### 答 文化財とは国の方針で定められています

文化財指定を行う機関と議会は別組織です。

QRコード▶



田中 覚 議員

## 質問項目

- 伊賀のポテンシャル
- 市民相談のあれこれ



### 問 岡本市長は、7年間で伊賀市の潜在力を高められましたか

俳句をユネスコ文化財に登録と言いますが、県の要望書に記載されていない。また、ハザードマップの更新で浸水エリアが増大したが、浸水対策にかかる予算要望が国や県になされていない。人口9万人の目標に対して、推計値で8万4千人余、特殊出生率も1.6の目標に対して1.36です。

### 答 地理的、人文的な潜在力を磨きます

名阪、新名神、名神などと、国道368線の早期改修や名神名阪連絡道路の早期完成により工業出荷額を上げていきます。文化財が多いので儲かる文化財や空き家

を活用します。そして市民や企業の利益にしろ、米、酒、肉なども儲かる産業にします。

### 問 あるスクールバスの契約について、債務不履行にあたるのではないですか

### 答 法務統括官に契約の疑義を全て伝えず相談していました

### 問 旧成和中学校の解体は適正処理されましたか

### 答 解体金額や手続きともに適正です

QRコード▶





年月日・場所	常任委員会	申請団体等名称	テーマ
1月20日(月) 上野ふれあいプラザ	教育民生常任委員会	伊賀市母子寡婦福祉会	ひとり親家庭、寡婦家庭の現状及び意見交換
1月21日(火) ゆめぼりすセンター	総務常任委員会	全国地域人権運動総連合 伊賀支部	同和政策の在り方について
	教育民生常任委員会		同和教育、奨学金について

議会では、「開かれた議会」を目指して、積極的に情報を発信し、説明責任を果たすために、市民からの要請に応じ、議会に審議経過等を説明する議会出前講座を行っています。

出前講座は、要請の内容により、所管する委員会等がお伺いします。



▲QRコード

出前講座の報告書詳細は伊賀市HPをご覧ください。

## 議会図書室で「政務活動費収支報告書」を公開します



各議員より提出された令和元年度の収支報告書等の写しが閲覧できます。

公開の目的	政務活動費の用途の透明性を確保するとともに、広く市民の皆さんに議員の調査研究活動等を知っていただくため。
閲覧の方法	場所：議会図書室（市役所本庁舎5階） 時間：8時30分～17時15分（土・日・祝日、年末年始を除く。）
閲覧の対象となる文書	①収支報告書 ②行政視察報告書 ③研究研修報告書 ④政務活動費明細書 ⑤領収書又はこれに準ずる書類 ⑥その他添付書類
閲覧の開始時期	令和元年度分は 5月25日（月）から閲覧可能。
閲覧の注意事項等	1. 閲覧書類を閲覧場所の外へ持ち出すことはできません。 2. 閲覧は無料ですが、コピーを希望される場合は、A3以下（白黒）一面につき10円が必要となります。 3. 文書の記載内容に伊賀市情報公開条例に規定する非公開情報が含まれている場合は、その箇所のみマスキング（墨塗り）をしています。
その他	市議会ホームページでは、6月中旬に公開を予定しています。

## 広報広聴委員会の紹介



百上真奈 宮崎栄樹 信田利樹  
山下典子 福村教親 森川 徹 川上善幸  
(委員長)

新たな年度を迎え、これまでの広報委員会が広報広聴委員会となりました。

読んで字のごとく、広く皆さまの意見を「聴く」。

これまでの伝えることに特化した広報紙ではなく、より多くの市民の方々の意見を聴き、面白い！ためになる！見たくなる！読みたくなる！そんな広報紙を目指してメンバー一同取り組んでまいります。

メンバーも一新し、新たなステージに突入した広報広聴委員会に対し、皆さま方のご意見をお寄せください。(広報広聴委員長 森川)

## 令和2年6月定例会日程(予定)

- 6月 4日(木) 本会議(開 会)
- 11日(木) 本会議(一般質問)
- 12日(金) 本会議(一般質問)
- 15日(月) 本会議(一般質問)
- 16日(火) 本会議(一般質問)
- 17日(水) 予算・決算を除く  
各常任委員会
- 18日(木) 予算・決算を除く  
各常任委員会
- 19日(金) 予算常任委員会
- 26日(金) 本会議(閉 会)

※本会議と予算常任委員会は10時から始まります。

その他の各常任委員会は、開会日に決定します。

※本会議等は市議会議場または委員会室で開催します。

※定例会の日程は、変更になる場合があります。

## ご感想をお寄せください

議会だよりや議会のテレビ放送をご覧になったご感想やご意見をお寄せください。

郵送 〒518-8501 伊賀市議会事務局「議会だより感想」宛

TEL 0595-22-9687 E-mail gikai@city.iga.lg.jp

FAX 0595-24-7901

ホームページ <http://www.city.iga.lg.jp>

※伊賀市議会だよりの点字版・録音版を貸出ししています。  
希望される場合は、上記までお問い合わせください。



## 会議の内容を閲覧できます



市議会本会議等の会議録は伊賀市ホームページや議会図書室(冊子)でご覧いただけます。

令和2年3月定例会の会議録は6月4日以降となります。

なお、会議録が出来上がるまでの間は、ホームページで音声をお聴きいただけます。

## 議会の傍聴に関するお知らせ

新型コロナウイルス感染症の拡散防止の観点から、伊賀市議会における会議は、当面の間、傍聴中止とさせていただきます。

なお、傍聴再開等の情報は、随時「伊賀市議会ホームページ」でお知らせします。

※本会議・予算常任委員会の模様は、午前10時からケーブルテレビで生中継しています。  
(再放送は午後7時から)

なお、6月議会から議会議中継のオープニング曲が「伊賀市市歌」に変更しますのでご了承ください。

## 編集 後記

新年度となり、議会も新体制での出発です。昨年度は、議会タウンミーティングを開催し、市民の皆さまのご意見を直に聞かせていただきました。今年度も新しい広報広聴委員会で、より良い紙面作りに取り組んでまいりますので、よろしくお願いいたします。(旧広報委員会 副委員長 北森)

次号は8月1日です。

発行：伊賀市議会 編集：伊賀市議会広報委員会

# 伊賀市議会タウンミーティング

2月15日(土)

## 「子育て」について 議員と語ろう!

学校  
のこと!

公園・  
あそび場  
のこと!

幼稚園・  
保育所(園)  
のこと!

小児医療  
のこと!

を開催しました

伊賀市議会では、市民に開かれた議会、市民参加を推進する議会として、より幅広い世代の方と未来に向けた意見交換を行っていくために、本年度より、年2回タウンミーティングを開催することとしています。本年度2回目は「子育てについて」と題して実施をしました。



◆9つのグループに分かれて、子育てについて意見交換し、発表しました。

### A グループ

- ・子どもたちに使う予算を増やしてほしい。

### E グループ

- ・学校のトイレが老朽化しており、環境対策が必要。
- ・成人式を18歳にする必要があるのか。

### G グループ

- ・子育て環境を良くする予算を増やしてほしい。
- ・通学路の危険箇所を公開してほしい。

### B グループ

- ・教育費にかかる人的支援、物的支援を増やしてほしい。
- ・余計なことにお金が使われているように思う。

### F グループ

- ・保育園の人手不足解消、保育士の処遇改善に取り組んでほしい。
- ・子どもへの予算を増やしてほしい。高額なトイレを作るくらいなら、子どもの遊べる公園を作してほしい。

### H グループ

- ・保育園のトイレを改善してほしい。
- ・保育園の駐車場について安全対策をとってほしい。

### C グループ

- ・子どもの通学路が狭い。また、地区の方からも協力をいただいて子どもを見守ることも必要。



### I グループ

- ・通学の安全サポーターに補助は出せないか。
- ・地域や保護者同士のつながりを大事にして、子どもたちを見守ることが大切である。

### D グループ

- ・通学路の安全が大切である。
- ・放課後、子どもが安心して集える場所と遊び場が必要。

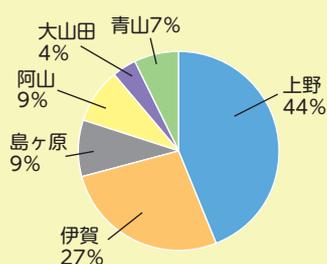
掲載はいただいた意見の一部です。  
詳細は伊賀市議会のホームページをご覧ください。



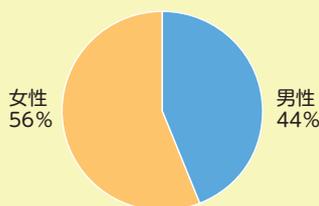
### ◆参加者アンケート

QRコード▶

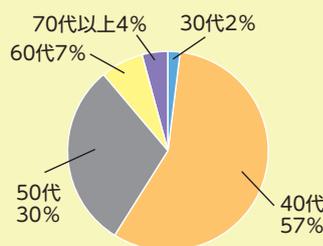
#### お住まいの地域



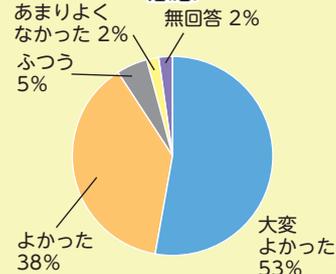
#### 性別



#### 年代



#### 感想



### ◆いただいたご意見の今後の活用について

今回いただいたご意見をもとに、議会からの政策提言や一般質問につなげていくなど、行政への積極的なアプローチを行い、今後の議会活動に役立てていきます。